



小松島市 17-Seventeen 議会だより



Komatsushima City Council Information

UD FONT

ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた、見やすい文字を採用しています。



特集 学生議会を開催
12月定例会議
常任委員会報告・一般質問
議決結果

photo/三十歳の成人式

令和5年3月 定例会議 日程

◎開会時刻 青字:午前10時 赤字:午前11時

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
	質疑 一般質問	質疑 一般質問	質疑 一般質問 (予備日)	総務 常任委員会	休会 (事務整理)	
12	13	14	15	16	17	18
	文教厚生 常任委員会	産業建設 常任委員会	予算決算 常任委員会 ①	休会 (事務整理)	予算決算 常任委員会 ②	
19	20	21	22	23	24	25
	予算決算 常任委員会 ③	春分の日	予算決算 常任委員会 ④	予算決算 常任委員会 ⑤	休会 (事務整理)	
26	27	28	29	30	31	
	議決・散会					

※ふれあい市議会コンサートは、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえて実施する予定です。

議会を見学しよう

定例会議は、3月、6月、9月、12月に開催します。会議、委員会は傍聴できます。皆さんのお越しをお待ちしています。

議会を読もう

議会だより「Seventeen」は、2月、5月、8月、11月の各5日に発行します。ぜひ、皆さんの生活に密接に関わる議会の活動を知る時間になさってください。

議会を動画で見よう

本会議の様子をケーブルテレビでライブ中継しています。翌日夜、録画再放送も行っています。委員会はインターネットで録画配信をしています。

議会に参加しよう

議会に対して陳情等を提出することができます。陳情とは、特定の事項について議会などに実情を訴え、適切な措置を要望することです。

発行/小松島市議会
議長 米崎 賢治

小松島市議会ホームページでは、すべての一般質問の動画が閲覧できます。市民の皆様は議会の様子をもっとわかりやすくお伝えできるよう、各議員の一般質問の動画にアクセスできるQRコードを載せております。スマートフォンやタブレット端末等で、御覧になりたい議員のQRコードを読み取り、録画映像を御視聴ください。

閲覧方法

1. QRコード

QRコードを読み取ると、直接録画映像にアクセスできます。

※動画再生には通信料がかかる場合があります。(利用者負担)



2. インターネットで検索

小松島市議会

「市のホームページ」→「行政情報トップへ」
→「市議会」→「議会映像の録画配信」

クイズ

今年、小松島市で20歳を迎えた人は何人でしょうか。

(令和4年4月2日から令和5年4月1日の間に20歳になり、小松島市に住民票のある人)

- ① 108人 ② 376人 ③ 1207人

◎応募方法

はがきに答え・住所・氏名・年齢を記入。
正解者の中から、抽選で5名様に図書カード1000円分プレゼント!
〔当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。〕

◎あて先

〒773-8501 小松島市横須町1番1号 小松島市議会事務局
(締切日 令和5年2月28日消印有効)

前号クイズ 小松島「逆風」ハーフマラソンの開催は (応募総数55通) 何回目でしょうか。 答え ① 2回

編集/議会広報特別委員会 委員長 津川 孝善

委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
南 透	佐藤 光太郎	近藤 純子	四宮 祐司	杉本 勝	佐野 善作	廣田 和三	津川 孝善

広報委員

令和4年度は、学生議会を開催し、参加者の皆様からは、大変好評をいただきました。若い方の考えなどを知ることができて、議会としても、とても参考になりました。

令和5年度からは、ステーションパーク、SL記念広場、みなと交流センター、日峯大神子広域公園等、にぎわいのまちづくり事業の進捗状況が楽しみです。また、競輪場におけるスポーツパークが未来に向けて、若者に勇気と活力を与えるでしょう。

(杉本 勝)

編集後記

R270 古紙パルプ配合率70%再生紙を使用しています

小松島南中学校の一般質問



★議長：加統 蓮己（小松島中学校）

発言の要旨	具体的内容	質問者
ずっと住み続けたい小松島にするためには	なぜ街灯が少ないのか	佐野 修斗
	子どもへの経済的な援助という点において、具体的にどこにお金を使っているのか	松二 心春
	徳島市や阿南市は発展しているのに、小松島市はなぜ発展しないのか	稼勢 結音
	大型ショッピングモールの誘致についてどう思うか	

小松島西高等学校の一般質問



★議長：篠原 朝（小松島高等学校）

発言の要旨	具体的内容	質問者
JR 中田駅周辺の整備について	現在ある線路跡地の遊歩道をきれいに整備し、市民のランニングやサイクリングコースとして健康増進の場と憩いの場を提供してほしい	坂井 心音
行事等が開催できる設備の建設について	体育的な行事を開催することができる体育館を増設してほしい。国内でも盛んに行われているバスケットボールやバレーボール等の試合を開催したり、小松島市民が楽しめるスポーツイベントを開催することで、スポーツが盛んな市としてPR できるのではないかと	栗本 侑季
イベントの再開や、大規模なマルシェを開催してほしい	本校が設置している4科（商業科・食物科・生活文化科・福祉科）が参加できるイベントを開催してほしい。特に販売活動や料理コンテスト、ファッションショー、福祉体験等が実施できれば地元の高校としてのPR活動につながるのではないかと。さらに、地元の中学校・高校が連携したイベントや発表等の機会があれば地域を盛り上げることができるかと	井上 流帆

小松島高等学校の一般質問



★議長：井上 流帆（小松島西高等学校）

発言の要旨	具体的内容	質問者
「行きたいと思う小松島」にするには	e スポーツを行うための施設づくりや大会の開催が必要では	岡田 結雲（欠席）
働きやすい小松島にするためにはどうすればよいか	徳島市や阿南市と比べて就職先が少ないように感じる	早川 蒼真
	仕事をしている人を支えるだけの子育て支援はあるのか	
陸上競技に打ち込める環境整備について	和田島町のあいさい緑地のトラックをタータントラックに改修するよう県に要請してほしい	篠原 朝

学生議会を終え、市長からは、「若い皆様方からの市政発展に向けた様々なご提案に対し、真剣勝負の心の通ったキャッチボールをするという気持ちで、職員が一丸となって答弁作成に当たったところであり、本日の学生議会での貴重なご提言を今後の小松島市政の推進に生かしていきたい」との結びの言葉がありました。

開催終了後、学校、学生に内容についてのアンケートを実施したところ、概ね好評であり、目的を達成できました。



次世代を担う学生に、市政や議会への関心を高めてもらうことを目的に、去る令和4年11月7日、市内、中学生・高校生による学生議会を開催いたしました。「ずっと住み続けたい小松島にするためには」をテーマに、自分たちが暮らすまちづくりについて真剣に考え、議員と話し合いのもと、議場で質疑する過程を体験してもらいました。※個々の答弁についてはQRコードをご参照ください。

小松島中学校の一般質問



★議長：小谷 璃心（小松島南中学校）

発言の要旨	具体的内容	質問者
小松島インターチェンジの開通に向けた小松島市の活性化計画について	高速道路建設の今後の予定はどうなっているか。小松島インターチェンジはいつできるのか	徳重 宥毅
	小松島インターチェンジの開通に合わせて「道の駅こまつしま」をつくり、小松島の名産品をPRしてはどうか	加統 蓮己
	小松島インターチェンジの開通を見越した企業誘致等の展望はどうなっているか	田中 翔太
通学路の安全確保について	サイクリングロード等、中高生の通学路の照明設置や舗装等についての整備計画と進捗状況は	江口 慎吾
	小中高生の通学時の交通指導や見守り活動をさらに充実させてはどうか	前川 龍太
魅力あるまちづくりの推進について	その他、小中高生の通学の安全性を高めるためにどのような取組が行われているか	大西 舞和
	町内会行事を支援するなど、地域コミュニティを活性化させるための取組を推進してはどうか	三好 陽大
	市内の主な施設や公園等に、無料のWi-Fi環境を整備してはどうか。また、影響力のある企業等とコラボして、小松島市のPR動画を制作してはどうか	宮浦 優乃（代読 加統 蓮己）
	市営プールの魅力化やアスレチック施設の整備、マラソン大会の開催など「健康のまち小松島」を推進してはどうか	山本 創太

常任委員会報告

総務

小松島市個人情報保護に関する法律施行条例の制定を可決

委員長

杉本 勝

当委員会には、議案11件が付託され、審査の結果、原案のとおり可決した。

◎議案第90号

令和5年4月施行の個人情報保護法改正により、

同法に基づく個人情報保護制度を適切に運用するため条例を制定するもの。

◎議案第91号

個人情報保護法改正により、「情報公開・個人情報保護審査会」を廃止し、その機能を「行政不服審査会」に移管するための改正等を行うもの。

◎議案第92号

個人情報保護法改正に伴い、制度上の個人情報定義や、保有個人情報の不開示範囲について改正等を行うもの。

◎議案第93号

議案第90号及び議案第92号の条例措置において、保有個人情報開示手数料及び行政情報開示手数料を無料とする等の改正を行うもの。

◎議案第94号

地方公務員法の一部を改正する法律の施行により、国家公務員の定年引上げに伴い、地方公務員の定年も65歳まで段階的に引き上げられることを踏まえ、役職定年制の導入、定年前再任用短時間勤務制の導入、情報提供・意思確認制度の新設等を講じるもの。

◎議案第97号

令和4年人事院勧告に準拠し、市議会議員、市長、副市長及び教育長、会計年度任用職員の期末手当、市職員の勤勉手当の支給月数を改めるもの。

文教厚生

小松島市奨学基金設置条例の一部改正を可決

委員長

池淵 彰

当委員会には、議案2件が付託され、審査の結果、原案のとおり可決した。また、報告1件については詳細な説明を受けた。

◎議案第101号

定額で資金を運用し、その運用益(利子)をもって奨学の経費に充てたものを改正し、基金を取り崩して、奨学金の支給に係る財源にできるようにするもの。

◎議案に対する質疑◇

佐野 奨学基金はいくらあるのか。
教育次長 基金の金額は2721万5千円ある。

◎報告事項での質問◇

前川 奨学金を受ける条件は。
教育次長 徳島県の奨学金の対象になっていることがまず第一で、特に人数制限を設けていない。

◎報告事項での質問◇

佐野 奨学基金はいくらあるのか。
教育次長 基金の金額は2721万5千円ある。

◎報告事項での質問◇

南部 阿南市との定住自立圏で、図書館の相互利用はどのようになっているか。
生涯学習課長 現在は通勤・通学している場合以外については図書の出しはできないことを確認している。阿南市の方針としては、まずは市民に



利用可能になった徳島市立図書館

◎議案第103号
定住自立圏の形成に関する協定書の一部を変更し、図書館の広域利用(小松島市、徳島市、藍住町、北島町、石井町)ができるように議会の議決を求めるもの。

◎報告第14号

ごみ収集車両が、相手方所有の共同住宅敷地内にある浄化槽の蓋の上を通り過ぎた際、損壊させた事故について、損害賠償額を専決処分により決定したため、報告するもの。

◎報告事項での質問◇

出口 事故報告が定例会議ごとに上がってくる。ごみ収集車の事故が多いように思うが、今後の対策は。
環境衛生センター所長 事故後に小松島警察を招き、交通安全研修会等を開催し、交通安全を順守するよう努めている。

産業建設

市道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正を可決

委員長

出口 憲二郎

当委員会には、議案1件が付託され、審査の結果、原案のとおり可決した。

◎議案第102号

自転車通行帯の新設及び自転車道の設置要件の追加の改正が行われたことにより、所要の改正を行うもの。

◎議案に対する質疑◇

池淵 この条例改正を受けどのように変わるのか。
都市整備課長 具体的な整備計画は今のところないが、幅員2メートル以上幅員1・5メートル以上となり条件が緩和された。今後整備を図っていききたい。

◎所管事項での質問◇

井内 今回のイノシシの対策について、麻酔銃の使用を検討したのか。
農林水産課長 麻酔銃を使用するには麻酔薬を使用することができるとは、今回要等の理由により、今回麻酔銃の使用には至らなかった。

◎報告事項での質問◇

近藤 県河川に現状ヨシがかなり伸びてきているが撤去すべきでは。
まちづくり推進課長 県からは、ヨシなどの撤去について前向きに検討しているという話がある。
津川 高規格道路の消火設備はどのようなものか。
都市整備課長 国の制度に基づいて計画し整備される。
吉見 現在水道工事をしている場所で一、二年前に舗装工事を行っていたが、無駄ではないのか。
水道課長 都市整備課の道路管理者と今後連携を図っていききたい。

◎行政からの報告事項

和田島ポンプ場建設工事の今後の取組について。ポンプ設備等の機械設備

予算決算

住民税均等割課税世帯家計応援給付金給付事業を含む一般会計補正予算を可決

委員長

佐藤 光太郎

当委員会には、議案8件が付託され、審査の結果、原案のとおり可決した。

◎議案第83号

一般会計補正予算(第6号)10億4760万円を追加。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源に物価高騰対策や、立江公民館等複合施設建設に伴う立江幼稚園園舎解体工事費等を計上。

◎議案に対する質疑◇

南部 会計課で導入予定のセルフレジの機能と活用方法は。
会計課長 セミセルフレジを1台導入予定であり、利用者がタッチパネルで各種の支払い方法を選択することが可能となる。納税・保育料等状況を踏まえて活用する予定。

◎議案に対する質疑◇

南部 会計課で導入予定のセルフレジの機能と活用方法は。
会計課長 セミセルフレジを1台導入予定であり、利用者がタッチパネルで各種の支払い方法を選択することが可能となる。納税・保育料等状況を踏まえて活用する予定。

◎議案に対する質疑◇

四宮 生活困窮者就労準備支援事業費等国庫補助金精算返還金が計上されているが、その内容は。
介護福祉課長 生活困窮者就労準備支援事業の中に含まれている介護分の包括的支援体制構築事業と成年後見制度事業の返還分である。
◎議案第84号
競輪事業特別会計補正予算(第1号)22億3103万9千円を追加。売上状況を加味し、競輪施設整備等基金繰入金への積み立てを行うもの。
◎議案第85号
後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)917万7千円を追加。後期高齢者医療広域連合納付金等の所要の補正を行うもの。
◎議案第86号
国民健康保険特別会計補正予算(第2号)1億4929万5千円を追加。
◎議案第87号
国民健康保険給付金等の所要の補正を行うもの。
◎議案第88号
下水道事業会計補正予算(第2号)
◎議案第89号
水道事業会計補正予算(第1号)
◎議案第104号(追加)
一般会計補正予算(第7号)3540万円を追加。妊娠届出時面接実施後、妊婦一人あたり5万円と子ども一人あたり5万円を臨時的に支給するもの。



質問者名	件名	
南部 透	生涯学習センター市立図書館について	P7
	競輪場で計画されているスポーツパークについて	P7
	小松島本港地区及び中心市街地の活性化に向けた基本計画について	P6
出口 憲二郎	犯罪被害者等支援条例について	P6
	中学生に対する経済的支援について	P7
	高齢者支援の施策について	P7
津川 孝善	川南ポンプ場について	P8
	若者が「行きたい」と思うまちづくりについて	P8
	小松島逆風ハーフマラソンについて	P8
吉見 勝之	部活動の地域移行について	P8
	プッシュ型行政の推進について	P8
	小松島逆風ハーフマラソンについて	P9
井内 章介	避難訓練と避難場所の設備について	P8
	住みよい街について	P8
	DX推進について	P9
近藤 純子	高速道路を活用しての避難場所設置について	P9
	新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ同時流行について	P9
	Jアラートの運用について	P9
松下 大生	広域ごみ処理施設整備計画について	P9
	将来の小松島の姿を展望した魅力とにぎわいあるまちづくりの方策について	P10
	避難所設営について	P10
佐野 善作	小松島インターチェンジの開通を見据えた地域住民の安全・安心な暮らしの充実を	P11
	農業振興に向けた取組について	P10
	新たなまちの創造に向けての施策は	P10
佐藤 光太郎	業務効率化に向けての取組について	P11
	市有地の宅地分譲について	P11
	通学路の安全対策について	P11
橋本 昭	イノシシの被害防止対策について	P11
	国民健康保険高齢受給者証について	P12
	発災時のライフライン確保について	P12
井村 保裕	子育て世代応援プロジェクトについて	P12
	こども家庭センターについて	P12
	本港地区活性化事業について	P12
出口 憲二郎	森林問題について	P12
	市道等の安全について	P13
	小松島市の農業支援について	P13
出口 憲二郎	小松島市の条例・規則について	P13
	広域ごみ処理施設整備計画について	P14
	新型コロナワクチン接種と感染症拡大抑止対策について	P14
出口 憲二郎	ヤングケアラーへの対応支援について	P14
	子育て支援策について	P14
	子育て支援の拡充について	P14
出口 憲二郎	都市計画マスタープランについて	P14
	地域防災力の向上について	P14
出口 憲二郎	未来へ輝く 希望と信頼のまち 小松島について	P14

koccoloo2階ホールを老若男女が活用できる場として維持存続を



至誠コマツシマ 南部 透 議員

答 施設改修基本計画の策定に取り組み



南部 令和4年11月24日、音楽活動をしている7団体から市長へ、小松島みなと交流センターkooloo2階ホールの存続を求める陳情書が提出された。本ホールは20年もの間、市民の活動の場として活用されてきた。検討される子育て支援施設としても子どもたちの発表の場や交流の場に、イベントホールとしても活用できる、老若男女、市民がともに活用できる場として、維持存続を。

産業振興部長 令和4年度から進めている小松島市子育て世帯応援プロジェクトで、子育て世代から選ばれるまち小松島市を目指している。施設の老朽化が進んでおり、親子連れでにぎわうような施設への転換に向け、施設改修基本計画の策定に取り組む。

南部 ステーションパーク周辺一帯は1200万円程度、維持管理にかか

っている。税金を増やすなどの取組を増やすべき。新たにPark・PFIの導入を。

都市整備部長 Park・PFI制度の導入の可否について検討したい。

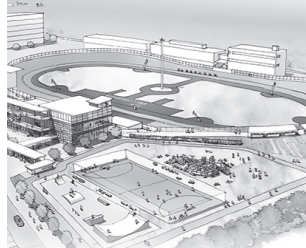
小松島市立図書館について

南部 図書館の2階展示室に、遠足や野外学習で子どもたちが訪れ、郷土文化に触れ、郷土愛を醸成する資料館をつくれな

副教育長 展示室の一角に小松島市の歴史年表や、それに関わる郷土資料を集め、分かりやすく展示するコーナーを新設するなど、展示方法をさらに工夫し周知することで、広く活用していただけるよう努める。

競輪場で計画されるスポーツパークについて

南部 競輪スポーツパークにおいてオンリーワン、



小松島競輪場施設整備のイメージ図

特色のある施設整備を。

産業振興部長 100といえは小松島」として認知されるような施設をつくっていききたい。

南部 他施設との併用、トップ選手の練習拠点など様々な考え方があ

市長 施設内容は全国に通用するような高規格の施設であることはもとより、独自性のある施設が望ましい。本市の新たな拠点として広く市内外に発信し、来訪人口や交流人口、関係人口の増加につなげ、加えて若者たちの夢が広がり、より一層にぎわいのあるまちづくりを推進したい。

犯罪被害者等支援条例はいつ制定するのか



志士の会 出口 憲二郎 議員

答 来年度のできるだけ早い時期に制定したい



出口 犯罪被害者に対する警察の支援は犯罪発生直後のもので一時的なものにすぎない。市町村における行政支援こそが犯罪被害者を支える支援体制の基盤となる。この条例を制定する意思は確かなものか。

市民環境部長 引き続き警察や県などの関係機関と連携し、条例制定に向け準備を進めたい。

市長 全ての市民の安全を担保するのは我々の使命である。来年度のできるだけ早い時期に制定したい。

中学生に対する経済的支援について

出口 先日の学生議会において経済的理由で遠足、修学旅行に参加できない生徒がいるとの現状があり、中学生に対する経済的支援を充実する必要があるとの意見が述べられた。中学生に対する経済的支援制度について問う。

副教育長 経済的理由により就学が困難な小・中学生がいる家庭に対し、学用品費や給食費、修学旅行費などを助成する就学援助制度がある。

出口 就学支援制度の普及等、この制度は十分機能しているのか。

副教育長 制度の申請については、学校を通じて年度当初に保護者に案内し、市の広報やホームページ等に掲載している。また各学校でも個別に相談するなど十分に機能するよう取り組んでいる。

出口 本市独自の支援制度を構築するつもりはないか。

副教育長 財源確保等の課題もあり、現段階では考えていない。しかし、経済的理由により修学旅行等参加できない児童生徒がいないように学校、家庭、教育委員会や関係機関が連携しながら取り組んでいきたい。



高齢者支援施策について

出口 本市の高齢化比率の現状と将来予測について問う。

保健福祉部長 令和4年10月末現在の高齢化比率は35・70%、2040年の推計比率では42・16%となっている。

出口 高齢化比率が上昇する中、健康寿命を延ばす必要がある。「いきいき100歳体操」の現状と普及について問う。

保健福祉部長 令和4年11月現在では19団体、265人が参加している。自宅などでも参加できるよう構成員の人数要件を緩和し、必要用具についても配慮している。今後様々な施策を組み合わせて超高齢社会に対応していきたい。

学校部活動の受皿になる地域団体への補助が必要では

津川 孝善 議員

答 スポーツ庁の制度設計や、県の方針を踏まえ検討したい



津川 学校部活動が廃止となり、受皿のような形で創設された地域クラブがある。学校部活動には、活動に充てるため年間数万円の体育文化振興費や奨励金があるが、地域クラブに頼らざるを得ない生徒には補助がない。体育館利用や夜間照明にかかる費用も保護者負担となっているため、市の補助が必要では。

プッシュ型行政の推進について

津川 LINEを利用した行政主導による市民への情報伝達や、LINEメニュー内で完結する行政手続きシステム（オンライン行政）が、全国で導入されている。本市も取り入れては。

総務部長 公式アカウン

トを開設し、2月を目標に様々な情報の発信を始めた後、機能拡充したメニューを増やす予定。

津川 LINEを活用するにあたり、自治体間で情報収集や共有が行えるLINEスマートシティ

eスポーツの施設づくりや大会の導入は

津川 11月開催の学生議会で、高校生から「小松

島で遊ぶという選択肢はない。子どもたちが『行きたい』と思える施設が必要では」という厳しい声が寄せられた。令和3年9月には、県がeスポーツ施設を整備しており、本市としても若者を呼ぶための参考事例と考える。研究や導入の予定は。

総務部長 若い世代が中心となり、地域のにぎわ

いづくりに大変魅力的なものと考えているが、大会の開催にあたり賞金、商品が与えられるのであれば、具体的な実施に当たっての収支や法的整理など課題を検討する必要があるため、今後も研究を行う。



県のeスポーツ施設

市道横の水路転落事故を受け安全対策はどうなっているか

吉見 勝之 議員

答 視線誘導標や反射式道路びよ



吉見 平成23年8月3日、都市整備課に市道和田島36号線のガードレールの設置を要望した。その後、定例会議、予算決算、産業建設など各委員会などでとなく、必要性について訴えた。令和4年6月25日14時頃、当時は降雨状態で竜巻情報も出ていた。80歳が用水路に横転し落ち込み、車は廃車、水道管破損で65万円の補償、本人は1ヶ月以上入院。現在は完治するどころか、寝たきりの状態で、家族が仕事を中断して、懸命に介護している。痛ましい交通事故から市民

を守ることに、市は最優先に取り組む義務がある。都市整備部長 危険な箇所と認識。市道和田島36号線は約600m区間で農業用水路が併設しており、市道との高低差がある。防止柵は率にして12%と、実態に即した計画的な整備が進んでいない。市直営で反射式道路びよ



市道和田島36号線と用水路

奨学金を大学生にも

吉見 奨学金基金は2721万円ある。過去2年間は30万円支給しており、90年間持つが、30年から50年で使い切る決断を。日立製作所代表執行役取締役会長、東原敏昭さん（田浦町出身）のような偉人が現れるかもしれない。

い。長岡藩、小林虎三郎の故事「米百俵」のように本市も創設を。副教育長 金額、給付方法等、今後は市全体的に奨学金基金の用途を含めて検討していきたい。

吉見 那賀川町の工地（たくむじ）いのち山（180人収容）はマンホールトイレが3個ある。和田島町の希望の丘はない。設計ミスではないか。危機管理部長 920人の命を最優先にするため、地元で説明して作らなかった。



工地（たくむじ）いのち山のマンホールトイレ

高速道路の斜面を活用し避難場所の設置を

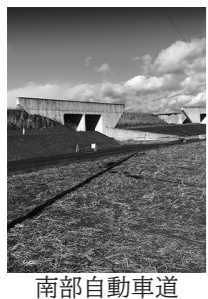
井内 章介 議員

答 高規格道路の進捗状況を勘案し、国と協議を行いたい



コロナ・インフルエンザ同時流行について

井内 今冬は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に加え、多くの発熱患者が同時に生じる可能性が懸念されているが、対策は。



南部自動車道

井内 今冬は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に加え、多くの発熱患者が同時に生じる可能性が懸念されているが、対策は。

Jアラート運用について

井内 徳島市が脱退に転じた状況は。

井内 北朝鮮から大陸間弾道ミサイルの発射が相次いでいるが、本市のJアラートの運用は。

市民環境部長 次の建設地を徳島市以外からと条件提示され、関係市町から一定の提案があったが、一切考慮することなく、脱退意思が表明された。

井内 ミサイルに対する避難施設の確保、設置は。

井内 単独整備のため、補正予算に上程されている調査業務の委託内容は。

井内 ミサイルに対する避難施設の確保、設置は。

井内 今後の施設整備の取組、方針は。

井内 徳島市が脱退に転じた状況は。

市長 基本構想を策定し、市議会の意見も参考に、施設整備の方向性を示したい。

SL記念広場に新たな大型遊具の配置計画を望むが、取組方針は



新風はなみずき **近藤 純子** 議員

答 安全に楽しく遊べる遊具を配置し新たなSL広場に努める



近藤 SL記念広場の遊具設置や取組について早急な対応が必要。子どもの遊び場やさらなる魅力の創出、にぎわいづくりに向け、大型遊具の配置計画などの空間を望むが具体化に向けた取組は。

市長 実施設計を行っており、子どもが伸び伸び過ごせる空間、インクルーシブ遊具・SLをモチーフとした遊具を置き、新たなSL記念広場を実感できるよう努めたい。

近藤 ステーションパークと図書館の一体化、自転車歩行者道路の整備など、街中を生かす取組は。

都市整備部長 本港地区



にぎわい創出イメージ

及び中心市街地の活性化に向けた基本計画を踏まえ、施設整備を進めたい。

近藤 大鳴門橋の高速道路下に自転車道を整備する計画が事業化され、本所活性化につなげたい。

都市整備部長 本港地区



大鳴門橋下イメージ

楽しみながら、一角にはサイクルステーションを備えた魅力ある長時間滞在できる施設を願うが。

市長 自転車活用による観光や地域づくりは地域独自の魅力、活性化につながる。自転車もたらす地域経済効果や、サイクルステーションなどの整備について議論を深め本市の魅力を高めたい。

よりよい避難所設営を

近藤 避難所設営しやすいよう、各資機材等に分かりやすく表記しては。

危機管理部長 名称や用途を記載し、使用方法等はファイルに収める。

本市が目指す農業の将来像、将来ビジョンは



志士の会 **松下 大生** 議員

答 中心経営体となる担い手へ農地を集積させ、効率化を進める



松下 本市の農業については農家戸数、耕地面積とも昭和50年から比べると約半分になっている。目指す農業の将来像、将来ビジョンは。

産業振興部長 市内を6つの農業地域に設定し、農地の活用や将来の方針をもとに中心経営体となる担い手へ農地を集積させ、農地の有効利用や農業経営の効率化を進め、活力あふれる就農者の確保及び農地集約化に向けた取組を加速化させたい。

新たなまちの創造に向けて

松下 近年、人口減少、

少子高齢化が加速度的に進んでいる中、インフラの維持、移動手段の確保、効率化、持続可能な行政運営など多くの課題を抱えている。それらの課題を解決し、新たな活力あるまちづくりを実現するために、都市機能の集約、つまりコンパクトシティの推進が重要な課題となっている。本市の取組は。

都市整備部長 本市では、コンパクトシティ形成に向けた取組をより具体的に推進するため、立地適正化計画の策定を進めており、従来の土地利用の計画に加え、居住機能

小松島ICの開通を見据えた安全な取組を

近藤 前原町及び周辺地域の安全対策は。

都市整備部長 国道55号をまたぐ立体横断施設となる跨道橋の整備、アクセス道路が追加され生活環境の確保も行われ、早期開通に向け取り組む。

近藤 学校帰りの道路が暗く危険な状況にある。安全な自転車道路の設置を望むが。

都市整備部長 国は5.9キロ区間（中郷町から大林町）に自転車通行環境整備事業の着手をしている。小松島中・小松島

南中周辺を最優先に位置づけ整備計画を進める。

近藤 二条通り、三条通りなどの街中の幹線道路に、市管理の連続した街路灯設置を望むが。

都市整備部長 市道区間は国の財源を活用し街路灯の設置を検討、県道区間は県に対し要望したい。

や経済の活性化、防災力の向上に資する有効な手段の1つであると考えている。今年度中を目的に進めている都市計画マスタープラン並びに立地適正化計画を策定し、まちの再生による将来都市像の実現を官民協働で取り組みたい。

松下 本市の都市計画については、見直しをしなければいけない時期に来ている。防災に対する整備の在り方や、昔の小松島市のように港を起点として人の往来があった時代から変化している。それに合わせ在り方も変えなければいけない。全面的に見直す機会が来ていると思うが、行政の考えは。

市長 今後の将来像を見据え、マスタープランも含め、担当部局、県、国とともに協議をしていかなければいけない時期に来ていると思うっており、しっかりと取り組むたい。

市有地を宅地分譲してはどうか



新風はなみずき **佐野 善作** 議員

答 有効活用がなされるようスピード感をもって協議していきたい



佐野 リスクはあるが、目的は市の歳入を増やすことではなく若者定住化である。市にノウハウがないとすれば、民間に売却して宅地分譲してもらってはどうか。

総務部長 庁内組織の公共施設のあり方検討会議等で検討する。

佐野 ベッドタウンを指すよりほかに、小松島市の活性化の道はないと考えるが。

市長 市有地が市及び地域にとって有効活用がなされるよう、適切な判断をスピード感をもって協議していきたい。

学に使用している場所を最優先に対策を講じる。

佐野 学校再編における（仮称）新小松島小学校は市街地中心にあり、とても危険である。小学校通学路安全対策計画をつくるべきだが。

副教育長 現在、通学に関することは、学校再編準備会議の専門部会として通学部会を設け、協議している。通学路安全推進協議会で通学路安全プログラムを策定し、安全確保に向けた取組を推進している。

佐野 まちづくりを考え、令和9年の開校までに間

に合わないのではないか。

教育長 通学路の安全対策については最優先に取り組み、家庭や地域、関係機関と協力しながら定期的な合同点検の実施や改善、充実を繰り返している、安全確保に精いっぱい取り組むたい。

イノシシ被害対策について

佐野 例年、農作物の被害が出ている。どのような対策をしているのか。

産業振興部長 防止柵等設置の補助のほか、猟友会と連携して捕獲を行っている。

佐野 個別にミカン園等



イノシシ侵入防止柵

子ども家庭センターの設置は

啐啄の会 佐藤 光太郎 議員

令和6年度の設置を目指す



佐藤 令和6年4月施行の児童福祉法等の改正において、市町村の体制強化として、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもを対象に、包括的な支援を行う「子ども家庭センター」の設置を努力義務とする。これが位置づけられた。当センターでは児童福祉分野の子ども家庭総合支援拠点と、母子保健の子育て支援センター機能を維持した上で組織を見直すこととなり、児童虐待の6割以上を占める無園児、ヤングケアラーの発見や対応の迅速化が期待されるが、法改正を見据え、今後の児童福祉

と母子保健の組織の在り方はどうあるべきか。**保健福祉部長** 母子保健では、令和3年4月に母子健康包括支援センターおひさまを開設、児童福祉では、令和5年1月に子ども家庭総合支援拠点を設置する。各専門職が協働して業務に取り組み、必要な支援が一体的に提供できるような組織づくりに努めたい。

ライフライン確保は

佐藤 本市のライフライン確保の取組は、今後の情報提供に基づき、よりよい支援体制整備を検討し、令和6年度の設置を目指す。

危機管理部長 断水対策として、給水車や給水器等の応急給水体制の整備、また、小松島中学校等に耐震性貯水槽を設置するなど計画的備蓄を進行している。電力対策としては、発電機・蓄電池を避難所に配備し、企業と電気自動車貸与協定の締結、県との協定によ

り、和田島太陽光発電所を非常用電源として活用できる体制を構築するなど多面的なライフライン確保に取り組みたい。**佐藤** 病院・施設設置数が多い本市において、震災による断水に備え、使用量が多いと予想される医療法人や福祉法人への、

井戸設置の働きかけは。**危機管理部長** 国は災害拠点病院指定要件の見直しをし、災害時に最低3日分の水を確保することとした。県は救命センター等を対象に受水槽または地下水利用のための給水設備整備に必要な工事費用に対し、令和4年に

により51万から86万円の予算執行で鳥獣被害防止事業が行われているが、どれだけ現場の実情に行政が携わっているだろうか。有害鳥獣による被害を減少させるためにも、予算も含め、行政の指導や民間の協力で環境整備をする必要があるのでは

ないか。**産業振興部長** 本市を取り巻く状況は人口減少傾向にあり、農業者人口は急激に減少している。そのため、特に山間部において山の手入れが行き届かなくなっている。本市の実情に応じた取組を今後検討したい。

杉本 本市の山の現状は、非常に荒れている。年度



市内に出没したイノシシ

森林環境譲与税は活用されているか

新風はなみずき 杉本 勝 議員

鳥獣被害対策に関する事業の財源に充当したことはない



杉本 小松島市の森林環境は大切だと思っている。鳥獣の生き方についても考え、捕獲するだけでは解決策は生み出せない。そこで、本市に配分されている森林環境譲与税は、これまでの圃場対策として執行された実績はあるのか。

シが出没した。本市だけではなく、全国的にイノシシ、熊、鹿等の出没が報道されている。里山に餌がないために降りてきて農地を荒らしていることから、森林環境譲与税を活用し、鳥獣対策として森林整備を行う予定はないのか。

る補助を実施した事例もあることから、本市の実情に応じた取組を検討していく。

非常用自家発電設備及び給水整備事業補助金を新設した。また、介護施設では、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金の中に、高齢者施設等の給水設備整備事業がある。これらの制度の案内や情報提供に努めたい。

非常用自家発電設備及び給水整備事業補助金を新設した。また、介護施設では、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金の中に、高齢者施設等の給水設備整備事業がある。これらの制度の案内や情報提供に努めたい。

により51万から86万円の予算執行で鳥獣被害防止事業が行われているが、どれだけ現場の実情に行政が携わっているだろうか。有害鳥獣による被害を減少させるためにも、予算も含め、行政の指導や民間の協力で環境整備をする必要があるのでは

ないか。**産業振興部長** 本市を取り巻く状況は人口減少傾向にあり、農業者人口は急激に減少している。そのため、特に山間部において山の手入れが行き届かなくなっている。本市の実情に応じた取組を今後検討したい。

非常に荒れている。年度



手入れの行き届いていない山の現状

10万円 一般農業者にも平等に助成ができるのか

新風はなみずき 廣田 和三 議員

市内農業者全体につなげていくことは困難な状況



廣田 認定農業者に対して一律10万円を給付する給付金事業とは。

た農業資材等の高騰への対策として農業経営の安定化を図るため、支援が必要という考えから実施するもの。

円も上昇している。農業資材高騰の影響を受けるのは認定農業者だけか。

産業振興部長 認定農業者だけでなく一般の農業者に対しても、この影響を受けている認識はある。

い意欲を持ち、農業に取り組まれている認定農業者に対し、新型コロナウイルス感染症拡大やウクライナ危機等を背景とし

より経費の負担が増加している。今年の6月に入り、水稲の一般的な元肥は20キロ1袋当たり2千

者に対して、この影響を受けている認識はある。

現在、困難な状況であることも承知している。



現在、困難な状況であることも承知している。

例規の整合性を徹底しては

廣田 以前同じ質問をした定例会議でも、総務部長から各担当課に対し、所管する条例規則の再確認を促し、不整合等速やかに対応しているところだと答弁があったが現状は。

総務部長 改正等が整ったものから可能な限り定例会議に上程している。

廣田 いつまでにめどを付ける予定なのか。

政策監 適切な運用に向け、本年度内を最速に最大限善処したい。

「徳島市撤退なら5市町で」の発言は信頼関係に傷がついたのでは



日本共産党 橋本 昭 議員

単なる憶測、思い込みによる質問には答えられない



橋本 広域ごみ処理施設整備計画は11月30日に、5市町の首長が参加した連絡会議で徳島市長が事業からの撤退を表明した。さらに、12月5日には小松島市、勝浦町、石井町、北島町の首長が出席して協議した結果、連絡会議の枠組みは解散し、各自で最善の方法を模索していくことを発表している。徳島市がなぜ撤退に至ったのか、その経緯を検証する必要があるのではないかと。令和2年6月に行われた小松島市長選挙に当選した中山氏が、当選直後に、広域ごみ処理計画の凍結を徳島市が掲げ

候補地（飯谷町）で難しいのであれば代替案は待てない」として「小松島市を中心に話を進めていきたい」と発言している。このような発言は、徳島市への事務委託方式を否定しており、徳島市を除外することになる。市長の「徳島市撤退なら5市町で」とか、勝浦町長の「飯谷町が難しいのであれば代替案は待てない。小松島市を中心に話を進めたい」とこのような発言は、徳島市と他の自治体の信頼関係に傷がついたと思うが、市当局の見解は。

市長 市長会等で徳島市

特色あるまちづくりを進めるべきでは



新風はなみずき 井村 保裕 議員

競輪場に大型スポーツパークを整備する



井村 本市のイメージを変えることにつながるような特色あるまちづくりを進めるべきではないか。

市長 健康と福祉、教育や経済成長など、SDG S17項目と関連づける。本港地区活性化事業がま

ちの顔になるようにしたい。競輪場にも大型スポーツ施設を整備し、その魅力を全国に発信していきたい。

井村 人口減少対策が喫緊の課題である。今後の方針は。

市長 市長就任時より最重要課題であると認識している。子育て世代応援プロジェクト事業で、多

方面にわたり施策を展開している。人口の定着に向け、医療・福祉・教育・防災等あらゆる領域において施策するとともに、元気で活力のある小松島のイメージを定着させていく。

施設整備の安全対策と地域消防力について

井村 赤石町勢合踏切周辺が危険と思われるが、安全対策への認識と今後の対応は。

都市整備部長 二級河川田野川の河口部で樋門施設もあり用地不足となっており、交差部の改良が困難な状況である。

井村 避難施設整備により避難困難者が解消されたと聞く。今後は避難道路の拡幅整備を進めるべきではないか。

都市整備部長 一例として幹線月の輪金磯線等整備計画区間の道路拡幅を進めている。引き続き道

議決結果（令和4年12月定例会議）

以下の議案 23 件、議員提出議案 2 件は全会一致で可決・同意

第83号	令和4年度小松島市一般会計補正予算（第6号）
第84号	令和4年度小松島市競輪事業特別会計補正予算（第1号）
第85号	令和4年度小松島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
第86号	令和4年度小松島市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
第87号	令和4年度小松島市介護保険特別会計補正予算（第1号）
第88号	令和4年度小松島市下水道事業会計補正予算（第2号）
第89号	令和4年度小松島市水道事業会計補正予算（第1号）
第90号	小松島市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について
第91号	小松島市行政不服審査会条例の全部を改正する条例について
第92号	小松島市行政情報公開条例の一部を改正する条例について
第93号	小松島市事務手数料条例の一部を改正する条例について
第94号	小松島市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について
第95号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
第96号	小松島市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について
第97号	小松島市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
第98号	小松島市長、副市長及び教育長の給与条例の一部を改正する条例について
第99号	小松島市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について
第100号	小松島市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
第101号	小松島市奨学基金設置条例の一部を改正する条例について
第102号	小松島市市道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例について
第103号	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について
第104号	令和4年度小松島市一般会計補正予算（第7号）
第105号	固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について
議提第4号	小松島市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について
議提第5号	小松島市議会情報公開条例の一部を改正する条例について

長に度々会っているが、信頼関係を傷つけているというふうなことも、直接伺ったわけでもない。単なる憶測、もしくは思い込みによる質問には答弁するわけにはいかない。

橋本 松茂町は防衛省から補助金が出るということとで事業撤退を表明して

いる。本市も海上自衛隊の基地があるので、防衛省に対して一般廃棄物焼却施設建設の補助金を求める考えはないか。

市民環境部長 環境省の交付金を含め、本市にとって有利な財源があるから確保に努めたい。



環境衛生センター

路改良事業に取り組んでいく。

井村 本市の火災件数の推移と今後の課題は。

消防長 火災件数は減少しているが、最近では気候変動の影響により、自然災害による出動が増加している。消防団活動を支える消防団員の確保が現

状の課題である。

井村 分団員が減少していると聞く。再編の予定はあるか等、今後の方針は。

消防長 人口減少や新入団員の減少・高齢化等に伴い地域消防力の衰退が予想されるが、地域防災には欠かせない機関であ

るため、持続可能な消防団としての再編を検討している。

井村 分団員への処遇改善は進んでいるか。

消防長 消防団員の報酬を、国の示す標準額へ、次年度に引き上げる方向で関係部局及び消防団と協議している。